

根来山げんきの森倶楽部

令和3年3月作業日誌

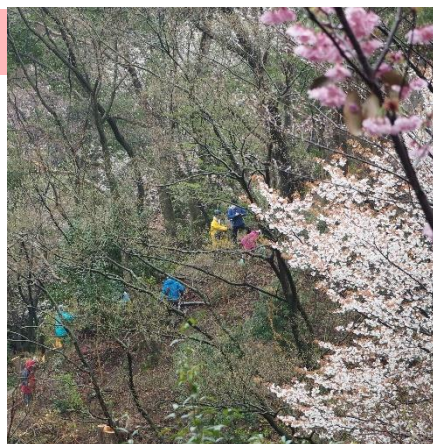


今回予定していた植樹祭は、雨天のため倶楽部員のみで行いました。2班に分かれて、ネムノキ谷と作業場裏の斜面にクヌギやイロハモミジ、サクラや少花粉のスギなどを丁寧に植えていきました。

活動日：令和3年3月21日 9:30～11:30 天気：雨 倶楽部員：37人

斜面掘り 丁寧に植樹

朝から雨模様の定例活動でしたが、植樹の頃にはカッパがいらぬ程度の小雨になり、各自数人ずつ分かれて植樹しました。トンガで芯土(赤土)が出るまで掘り、苗木の大きさに合わせて更に掘っていきます。平らな場所は掘りやすいけど、斜めの場所は掘りづらくて大変です。ちょうどいいくらいの穴があいたら、穴の中に盛り土をします。そのまま植えると根が上向きになるからです。盛り土に根をはわせながら植え、落ち葉などが入らない様、芯土で埋め戻しをしていきます。落ち葉や腐植土には、植物の生育に必要な栄養も多いのですが、その栄養を餌にする害菌も多いからです。その後、足で踏み固め腐植土をかけて



終了です。植樹の為に穴を掘ったけれど、やっぱり別の場所に植えたいという時も埋め戻しをして、しっかり足で踏み固めなければなりません。でないと、落とし穴になって危険だからです(経験済)。植樹が終わると、大雨。今回は、昼前に解散となりました。去年、植樹した桜は立派に成長していました。今回の苗たちもどうなっのか、楽しみでなりません。(殿最 操)

地拵えのおかげでスムーズに

小雨の中、ネムノキ谷に24本のクヌギを植えました。ネムノキ谷は、Haさん、Aさん、Mさん、Hoさん達が、カシノナガキクイムシ被害にあったコナラを除伐し、植樹祭用に地拵えしてくれていたところです。3/18にも10人程で草刈り、倒した木の整理をし、植樹祭に備えました。残念ながら当日は倶楽部員だけの植樹になりました。ネムノキ谷での作業には、10人程が参加しました。谷の東側斜面に7カ所、西側の斜面下に1カ所、3本ずつ巣植えにしました。谷は土が肥えているのかソコソコ掘らないときれいな土が表れなかったですが、作業自体は早く終わりました。暖かい雨でしたが参加者の皆さん風邪など引いていないでしょうか。(赤阪す)



今年のげんきの森のサクラはなかなか見ごたえがあります。ネゴロザクラも久しぶりに盛大に咲いてくれました。先週、サクラ分類の第一人者の勝木先生にネゴロザクラの写真を送って見ていただいたのですが、オオシマザクラとヤマザクラの雑種に見えるとの返事が返ってきました。もちろん、名前がついているのかもわかりません。このサクラもほとんど実をつけません。雑種は子孫を残さないのではびこっていかないのでしょうか。(岡田 和久)